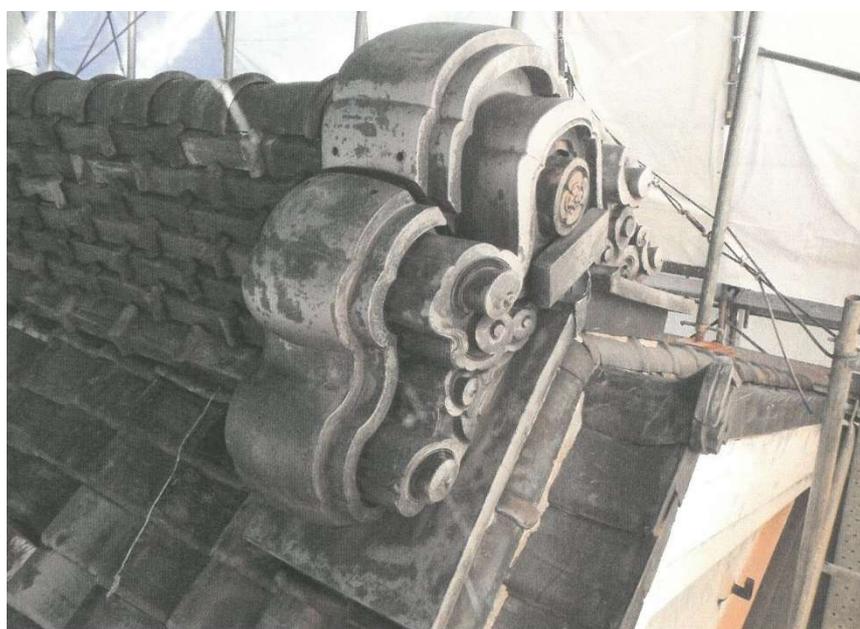


A8. このたびの工事前の鬼瓦は影盛付きの鬼瓦で鬼瓦と影盛が一体化(何らかの理由で建築当初の箱棟から熨斗棟に変えたときに鬼瓦の仕様を変更したと考えられる)したものでしたが、古写真を根拠に屋根(大棟)周りを建築当初の姿に復原することとしたため鬼瓦と影盛を別体とすることとなりました。そのため、鬼瓦は新調することとし、影盛については漆喰による左官仕上げとすることとなりました。なお、元の鬼瓦は保管することとなっております。



工事前の鬼瓦



今回の工事での鬼瓦と影盛